

迷える羊



「あなたがたのうちのだれかが羊を百匹持っている、そのうちの二匹をなくしたら、その人は九十九匹を野に残して、いなくなった一匹を見つけたら、捜し歩かないでしょうか。」

あります。本来人間は神様によって創られ、神様との愛の交わりの中に生きるために創られたのですが、その神様から完全に離れてしまっているため、人生の意味も目的もわからないのです。

「私たちはみな、羊のようだとおもひ、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。」(イザヤ53章6節)

神様から迷い出て離れた結果、皆が偶像を拝み、罪と欲望の中に生きる者となってしまっています。そして、迷った羊の最後が死であるのと同様に、神様から離れた罪人には永遠の死が定まっています。聖書は「人間には**一度死ぬ**、二度死ぬ後には**二度目を**受けなければならない」と告げています。もし本当の羊飼いのもつに帰らず、救われないうちに死んでしまったならば、死後に神様から自分の犯してきた罪のさばきを受け、火の燃える地獄で永遠に滅びなければなりません。もしあなたが神様なしに罪の中を歩んでおられるなら、死に回かっている「迷える羊」のよう

見つけたら、喜んで羊を肩に担ぎ、家に戻って、友だちや近所の人たちを呼び集め、「一緒に喜んでください。いなくなった羊を見つけたか?」と喜びなさい。あなたがたに言います。それと同じように、ひとりの罪人が悔い改めるなら、悔い改める必要のない九十九人の正しい人のためよりも、大きな喜びが天にあるのです。」

(新約聖書 ルカの福音書15章4〜7節)

もし羊が羊飼いのもつから迷い出てしまったならば、その結末は飢えて死ぬか、外敵に襲われて死んでしまいます。なぜならば羊は視力が弱く、導いてもらわなければ牧草地にたどり着けないからです。また外敵に対しても無力であるため、羊飼いに守ってもらわなければなりません。また病気の予防のためにからだの手入れもしてもらわなければなりません。羊飼いが離れて迷ってしまった羊の状況は、絶望的なものであるといえます。



しかし、本当の羊飼いがあなたを捜しておられます。その御方こそ神の御子イエス・キリストです。

私たちの羊飼い

「わたしは良い牧者です。良い牧者は羊たちのためにいのちを捨てます。」

イエス・キリストは迷える羊のような私たちをあわれみ、私たちが罪のさばきと地獄から救うためにいのちを捨ててくださいました。

キリストは十字架で私たちのすべての罪を代わりに背負って、私たちが受けるはずであった罪の罰をすべて受けて死なれ、葬られ

誰もが人生に迷っている

そして聖書は人間を迷える羊に例えています。多くの方々が人生に意味を見出せないまま、また考えないまま、ただ日常を過ごしておられるのではないのでしょうか?

自分がそもそも何のために生まれて来たのか、いま何のために生きているのか、死後はいったいどうなるのか、確信をもって明確に答えることができないのではないのでしょうか。「自分は順調でなんの問題もなく、人生に迷ってない」と思っておられる方でも、もし突然病気や事故で一睡ベッドから降りることができない体になってしまったら、今まで持っていた人生の計画と目標を見失ってしまうのではないのでしょうか。そうであるなら、それは本当の人生の目的ではないといえるのです。

ではなぜ、人生の意味がわからないのでしょうか?その原因は、創造主であられるまことの神様から迷い出てしまったことかもしれません。三日月に死からよみがえられました。

神様はいま、この御子イエス・キリストを救い主として信じ受け入れるすべての者に、罪の赦しと永遠のいのちを与え、永遠の天国に入る者としてくださいます。キリストは今日もあなたが罪を悔い改めて御自身のもとに帰って来るのを待っておられ、あなたを呼んでおられます。キリストは羊飼�として、日々私たちに正しい道を教え、養い、そして天国まで守り導いてくださいます。この神の御子イエス・キリストを信じ、本当の羊飼�の導きに身をゆだねる方となってくださいませよう、心からお勧めいたします。

